



# アートコーディネーター養成講座

令和6年度・7年度の  
取り組みについて

# 令和6年度（第1期）

受講生：18歳（大学1年生）～77歳までの17人（男性4人・女性13人）

## （1）基礎編：5/11（土）～7/27（土）全6回

### 【講師】

- ①萩原浩司氏、松尾泰貴氏（やおうえるかむコモンズ推進会議副会長）
- ②中本正樹氏（元・茨城県小美玉市四季文化館みの～れ館長補佐）
- ③大澤寅雄氏（文化コモンズ研究所代表・主任研究員）
- ④小國陽佑氏（NPO法人芸法理事長）
- ⑤アサダワタル氏（近畿大学文芸学部教員）



## (2) 実践編：基礎編終了後、まちかどライブクリエイションで自らの企画を実践する等、受講生ごとに活動。

- ・ひらいマルシェを企画・運営する中で、受講生の発表の場（シャッターアート）を設ける。
- ・オリジナルブックカバーを作成し、TSUTAYAリノアス八尾店で、文庫本購入者に配布。
- ・萱振御坊 恵光寺で、会場の一部にフォトスポットを設置。
- ・茶吉庵でブース出展する。（妖雷舞クリエイション(あやかしライブクリエイション)、端切れのヘアアクセサリ、陶芸作品)
- ・恩智エリアを盛り上げるため、サンカラマルシェのリーダーと八尾の妖怪スタンプラリーを企画。
- ・TSUTAYAリノアス八尾店で端切れのヘアアクセサリの販売、ワークショップを実施。



## 【感想・コメント】

- ・講座を受講し、実践編で色々取り組んでいく中で、自分はまちづくりが好きなんだと改めて感じた。
- ・縁や出会いのタイミングの大切さを感じた。今回、実践編でのヘアアクセサリー作りはたまたま講座で一緒し、近くの席でお話することから生まれたもの。そこから、実際に販売するところまで広げることができ、うれしい。
- ・受講生にもっと若い人が増えてほしい。
- ・今考えると講師が男性ばかり。女性の講師がいてもいいと思う。
- ・私は職業柄、自分で作った作品を販売することは一生ないと思っていた。今回、販売する機会を作っていただき、本当に感謝している。
- ・はじめは学校に協力を求めたが、販売することのハードルの高さから難しいところがあり、諦めかけていた。皆さんに励まされ、サポートしていただいたおかげで実施することができた。
- ・以前からやってみたいと思っていたシャッターアートが実現でき、子どもたちと一緒に作品作りができたことが本当にうれしかった。
- ・皆さんと講座でお会いし、お話しするたびに、私ももっと頑張ろう！！と勇気と元気をもらうとともに、様々な気づきを得ることができた。また、仲間づくりの大切さを感じた。
- ・ブックカバーについて、周りの反響が大きかった。講師の方から大いに刺激を受けた。
- ・講座に参加したのは、何か大きなことをしたいと思ったから。1年目から大きなこと（ブックカバー）を実現できたのは運営の皆さんの協力があったから。
- ・実践編で様々な場所を用意していただいていたことで、自分はどの会場で何ができるのか色々考えることができ、スムーズに実践編に入ることができた。
- ・八尾市内の色々な場所で講座を開催していただいたので、八尾には私が知らない魅力的な場所がたくさんあることが分かった。



# 令和7年度（第2期）

受講生：19歳（大学2年生）～78歳までの16人（男性9人・女性7人）  
（うち第1期からの継続受講2人）

## （1）基礎編：4/26（土）～7/12（土）全7回

### 【講師】

- ①萩原浩司氏、松尾泰貴氏（やおうえるかむコモンズ推進会議）
- ②中本正樹氏（元・茨城県小美玉市四季文化館みの～れ館長補佐）
- ③大澤寅雄氏（文化コモンズ研究所代表・主任研究員）
- ④小國陽佑氏（NPO法人芸法理事長）
- ⑤アサダワタル氏（近畿大学文芸学部准教授）



## (2) 実践編：基礎編終了後、まちかどライブクリエイションで自らの企画を実践する等、受講生ごとに活動。

- ・11/15 (土) かやふりフェスタ (萱振御坊 恵光寺) の企画に携わる。(俳句の吟行、筆文字パフォーマンス等)
- ・11/15 (土)・16 (日) 茶吉庵の秋まつり (茶吉庵) の企画に携わる。(タイの伝統工芸品リパオバッグの展示、民族楽器キムの演奏等)
- ・12/6 (土) イズミヤ八尾 ART JACK2025 (イズミヤショッピングセンター八尾) を企画する。
- ・11/22 (土) ~11/30 (日) 笹埜能史展「自分の思い出にしか興味がない!!」(旧料亭山徳) を企画する。
- ・オリジナルブックカバーを作成し、TSUTAYAリノアス八尾店、丸善アリオ八尾店で、文庫本等購入者に配布予定。(制作中)
- ・8/25 (月) 大阪・関西万博 (いのちの遊び場クラゲ館) でのワークショップに出展。





# 大阪・関西万博への出展

アートコーディネーター養成講座の実践編の一つとして、大阪・関西万博「いのちの遊び場クラゲ館」にてワークショップを実施。（受講生：天津さん、中井さん夫妻）

- ・日時：令和7年8月25日（月）10：00～13：00
- ・場所：シグネチャーゾーン「いのちの遊び場クラゲ館」
- ・参加者数：65人



## 【感想・コメント】

### ➤ ブックカバープロジェクト

非常に大きな反響があった。普段アートに触れる機会が少ない人々が、買い物ついでにアートに触れることができ、裾野を広げるという意味でいい企画だったと思う。

### ➤ イズミヤ八尾アートジャック

- ・非常にいい学びになった。
- ・アート活動を知らない一般の方々にも、偶然通りかかった際に体験してもらうことができ、「敷居が高い」と思われがちなアートを身近に感じてもらう良い機会となった。

### ➤ 笹埜能史氏の個展「自分の思い出にしか興味がない！！」

八尾市で実施されてこなかった現代アートの展示会であった点、八尾の土地柄を表現していただいたという点も含め、八尾市で前例のないことができたと思う。

### ➤ 万博プロジェクト

- ・非常に貴重な体験をさせてもらった。
- ・準備期間はタイトだったが、多くの人に活動を知ってもらえた点で非常に良かったと思う。

### ➤ 自分が関わっているイベントとの連携

- ・自分が関わっているイベントに肉付けしたいという意欲を持った。この講座で学んだことを落とし込みたかった。
- ・11月に開催されたイベントにおいて、アーティストと地元を繋げ、さらに学生も巻き込む形で連携プロジェクトを推進した。うまく「肉付け」ができたのは、この講座に参加したからだと思う。

### ➤ 講座全体の感想

講座を通して、これまでとは異なる充実した1年間を過ごすことができた。講座に参加できたことを大変うれしく思っている。